

学校だより

R4.11.25発行
清水小学校



家庭数

一人一人が輝けるために

特別支援コーディネーター

私は、本校で特別支援コーディネーターという仕事をしています。保護者の皆様からの相談を受け、必要な支援について共に考えたり、教職員と外部の関係機関との連携を図り、一人一人に合ったより良い支援が行えるようにしたりしています。

松山市教育委員会では、お子さんの気になっていることに対して、教育相談を実施しています。(詳しくは本日お配りしましたプリントをご覧ください。)教育相談の流れは、まず、松山市の特別支援教育指導員が来校し、授業参観を行ったり、担任から話を聞いたりします。その後、お子さんの心配な点について、今後どのようにしていくことが望ましいかについて、特別支援教育指導員から保護者や学級担任にアドバイスをを行います。それを受けて、校内で支援体制を整えます。もし、教育相談を御希望される場合は、担任にお知らせください。

そして、ニーズに応じた支援は1年で終わるのではなく、次年度へ引き継ぎ、継続して行うことが重要です。本校では、支援を行っているお子さんについて個別の教育支援計画及び個別の指導計画を作成し、次年度へ引き継ぎ、継続して適切な支援ができるようにしています。個別懇談では、保護者のお考えもお聞かせいただき、より良い計画にしていきたいと思えます。よろしくお願いたします。



陸上総体を終えて



開会式で日の丸の旗が空に舞い上がり、競技がスタートした。僕は100m走とリレーに出た。直前の練習でバトンがうまくいかなかったので、本番は大丈夫かなと不安になった。

まず100m走が始まった。四方八方、観客だらけ。だけど今僕は、素晴らしいグラウンドに立っているんだと思い、スターティングブロックをセットした。そして音だけに集中した。「バーン」とグラウンド中に鳴り響き、いっせいに走り出した。100mは長かった。途中、体が重く感じたけれど、今まで練習してきたように大きく手を振り、太ももをしっかり上げ、走り抜けた。

次は、リレーだ。ぼくは三走目だったので、最後のカーブのところで抜かれないよう、気合いを入れた。深呼吸をして一気にスピードを上げた。みんなの強い思いをのせたバトンを次へ渡した。練習のタイムよりとても速く、陸上部で練習してきた全部をぶつけることができたので、最高の陸上総体になった。

6年 男子

僕は、100m走と 400mリレーに出ました。県大会に行くことを目標に練習をしてきました。練習では、去年選手だった中学生も来てくれて、よい記録が出せていたので、これはもしかしたらいけるのではないかと思いました。教えてくださった先生や中学生のおかげだと思うので、感謝しています。

しかし、総体ではあまり良い記録が出せず、リレーでも県大会に出られませんでした。また、自分が思っていた以上に他校の人が速く、惜しくもいけなかった、というわけでもありませんでした。正直、すごく悔しくて落ち込みました。だけど、僕は中学でも陸上をやるつもりなので、この悔しさは次につなげようと思いました。先生や、中学生の期待にこたえられなかったのは残念ですが、今年の陸上総体は、ある意味自分的には、よかったのかもしれない。

5年生はまだ来年があります。僕が中学生になったら、僕がしてもらったように、教えに来て夢をかなえる手伝いをしたいです。

6年 男子

私は、100m走と 400mリレーに出場した。待ち時間はバトンパスやスタートなどたくさん練習をした。そして 100m走が始まった。とても緊張したけどスタートのピストル音とともにスターティングブロックを強く蹴り、走り出した。途中でもう無理と思ったけれど、ここまでこれたのは支えてくれた家族や先生、仲間のおかげなので諦めずに走ろうと思いき全力で走り切った。

リレーでは、私は第一走者なので最初で抜かれないように全力で走り出した。そして「はい！」とたくさんの思いが詰まったバトンを渡した。練習の時よりも速いタイムが出たのが嬉しかった。県大会に行けなかったのが悔しかったけれど練習の成果を発揮し、全力ができた。ここまで支えてくれた方々に感謝したい。

6年 女子

僕はソフトボール投げに出場しました。僕は、陸上部に入るのも陸上総体に出るのも初めてでした。練習では、ソフトボール投げのキャプテンとしてみんなを引っ張ってきました。初めの方の練習で 47m投げれてから、自己ベストが出ませんでした。その間に友達が自己ベストを出して、焦った時もありました。最後のほうの練習で自己ベストの 49mを投げれた時には言葉に表せないくらい嬉しかったです。大会当日、スタジアムに入る時とても緊張していたけど笑顔で入場することができました。幼稚園の頃と同級生や他校のソフトボール部の子としゃべったりして緊張がほぐれました。結果は 47mで2組の中で18位でした。自己ベストの 49mは投げれなかったけれど、とてもいい思い出になりました。

6年 男子



清水っ子、がんばっています！！



1年 男子

ぼくは、かん字のれんしゅうを
ていねいがんばっています。す
ぐおぼえられる字もあるけど、む
ずかしいものもあります。とくに
「花」のかたちをきれいにかくの
が大へんです。でも、あたらしい
かん字をならうのはたのしいで
す。これからもかん字をいっぱい
ならいたいです。

2年 女子

わたしは、本を読むのが好きです。えほん
やずかんをよくかります。学校の図書かんだ
けでなくて、コミセンの図書かんにも行きま
す。いま、いちばんすきな本は、ハムスター
の本です。どうしてかというと、ハムスター
をかいたいと思っているからです。ハムスタ
ーは、やさいやくだもの、ひまわりのたねな
どを食べます。もっと、本を読んでハムスタ
ーのことをしらべてみたいです。

3年 女子

わたしが、今、がんばっていることは、
音楽会に向けての練習です。練習をはじ
めてしたときには、一番かんたんなとこ
ろしか、ふけませんでした。だけど、一
生けんめい音楽の練習をしていると、だ
んだん長くふけるようになりました。が
くふの半分までいけたときには、とて
もうれしかったです。もっと練習したら、
全部えんそうできるようになりました。
だから、とてもうれしかったです。音楽
会当日もミスをしないうえんそうした
いです。

5年 男子

ぼくの頑張っていることは、家庭
科のエプロン作りです。5年生で初
めてミシンを使いました。使い始め
の頃はうまく使えず、あまり自信が
ありませんでした。でも、教頭先生
に教えてもらいながら、こつこつ作
っていくと、だんだんと自信が付い
てきました。完成したエプロンも上
手にできたと思います。この経験を
生かして、またミシンで何か作っ
てみたいです。

4年 女子

私のがんばっていることは、二つあ
ります。一つは都道府県名や都道府県
の特産品を覚えることです。三学期ま
でに特産品に加えて、県庁所在地も一
緒に覚えたいです。

二つ目のがんばっていることは習い
事のプログラミングです。今年は検定
を二個合格出来たので、来年の次のレ
ベルの検定に向けてがんばりたいで
す。

6年 女子

私はいじめストップデイで考えた
ことがあります。それは、いじめが
起こらないような環境をつくりたい
です。クラスや学校でいじめは駄目
だという意識を強めたいです。また、
みんないじめが起きてほしくない
と思っています。みんながい
じめをしたくない、起きてほしくな
いという意識を強くして皆でいじめ
0をめざしたいです。



清水の音 宇宙の果てまで 天歌統一

わたしは、てっきんの音をみんなと合わせるのがむずかしくてたくさんれんしゅうしました。しきを見ながらすると、すこしずつそろそろようになりました。ほんばんは、すこし音がずれてしまったけど、ともだちときょうりょくしてたのしくえんそうできました。見にきくれたおかあさんとおとうとがよろこんでくれたのがうれしかったです。いいおもい出ができました。

1年 女子

ぼくは、しきしゃを見てえんそうするのがむずかしかったけどがんばりました。ふしぎときんちょうはしませんでした。

キーボードをひくことになり、毎回の練習も楽しかったです。本番では1回ミスをしてしまいました、でもそこであきらめずに最後までがんばってひくことができたのはよかったとおもいます。4年生のえんそうや歌をきいて、とても上手なのであんな風にならなりたいと思いました。来年もぼくたちが音楽会をもりあげたいです。

3年 男子

本番前、ドキドキして、「本当にうまくいくのかな。」と思った。なぜなら始めは、「声を出して。」「姿勢をよくして。」と注意されることばかり。石井先生が朝練をしてくれることになった。そのように熱心な思いがあることに気づき、ぜったいこたえたいと思った。そしてむかえた本番。いつもよりきれいで大きな声が体育館に広がった。合奏では、みんなが一つになって演奏ができた。「音楽のすばらしさは、みんなが一つになれば伝えられる。」と思った。

5年 女子

むずかしかったけれど、がんばってれんしゅうした「パプリカ」は、みんなでがっそうして、とても気持ちがよかったです。けんばんハーモニカでふく「かっこう」「こぎつね」は、一人では心ぼそかったけれど、みんなでやれば楽しかったです。おどりやうたがむずかかった「ウンパッパ」は、「うた」というかしの「う」のところを高いこえでうたうのがじょうずにうたうコツでした。えんそうがおわったとき、みんながはくしゅをしてくれて、すごくうれしくて、てれくさかったです。

2年 女子

今日は音楽会でした。体育館に入る前はとてもきんちょうしていたけれど、深きゆうをして入りました。まずはリコーダーの「雲を追いかけて」です。リコーダーの高音が続くのでむずかしいけれど、がんばってふきました。次は合唱の「世界が一つになるまで」です。とても大きな声で高く歌えました。最後に合奏の「テキーラ」です。ぼくは打楽器がしたかったけど、オーディションで落ちてしまいました。だけど、リコーダーの練習をがんばってふけるようになりました。それをむだにしないように一生けん命、笑顔で演奏できたので、がんばった音楽会になりました。

4年 男子

6年生最後の音楽会だった。きっとみんなと演奏した練習・本番は、一生の思い出になるだろうと思いながら演奏した。合唱「友達だから」はみんなと今まで過ごしてきた日々を思い出しながら、みんなの声を聴きながら大きな声で歌った。合奏「Mela!」では木琴パートとして、一つ一つの音を確実に奏でた。最初楽譜を見たときは、本当にできるのかと心配になったけれど、仲間たちと助け合いながら上手に演奏することができた。中学校では合唱コンクールなどがあるので、この思いを忘れずに頑張りたい。

6年 男子

